

o c u

# RCHR 大阪市立大学人権問題研究センター

第17回 サロンde人権

話題提供：奥田 均

近畿大学 助教授

無料

6月19日水曜  
午後1時半より  
法学部棟  
6階第2会議室

大阪府2000年  
同和地区実態調査から  
見えてくる  
今後の課題と展望

お問い合わせはセンターまで  
06-6605-2035  
[info@rchr.osaka-cu.ac.jp](mailto:info@rchr.osaka-cu.ac.jp)

部落問題の解決にとって、就労問題はその中心的な課題であるといわれてきました。部落の就労問題はどのような変化を経て、現在どうなっているのでしょうか。大阪府が実施した「2000年部落問題調査」のデータなどを使いながら、部落の現実を検証したと思います。こうしたなか、同和対策の結果から、「ポスト『特措法』時代」における取り組みの方向を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。